

平成27年度 先端研究設備利用に関する「機器分析技術交流会」 Aコース「微量無機分析講習会プログラム」 実施報告

コーディネーター：北海道大学創成研究機構グローバルファシリティセンター
オープンファシリティ部門 吉沢 友和

平成28年3月15日（火）～17日（木）

北海道大学 創成科学研究棟4階セミナー室Aにおいてにおいて『機器分析技術交流会』を開催いたしました。

本交流会は、名称を少しずつ変えながら継続され、今回で3年目を迎えます。「北海道内の機器分析を主たる業務とする技術職員を対象にした技術交流会」であるとともに、「技術職員自身がコーディネーターとして活動する会」であることが特徴となっています。今年はA・B 2コースが企画されました。

Aコースは、創成研究機構グローバルファシリティセンターオープンファシリティ部門の吉沢友和氏がコーディネーターを務め、講師としてマイルストーンゼネラル（株）金子直樹氏、アジレント・テクノロジー（株）鹿籠康之氏をお迎えし、微量無機分析の前処理から装置操作まで、pptレベルを正確に測定するための分析技術について学びました。

受講者：学内（5名）、学外（4名）



実施スケジュール

1日目（3月15日）

9:00 – 受付
9:25 – 9:45 開会、自己紹介（ひとり2分程度）
9:45 – 9:50 小休憩
9:50 – 10:00 ご挨拶 マイルストーンゼネラル社
10:00 – 12:00 ・無機分析における前処理技術のご紹介
・マイクロ波試料前処理装置について
12:00 – 13:00 休憩
13:00 – 16:00 ・マイクロ波試料前処理装置 ETHOS One
実サンプルを用いた簡易操作説明、実習

2日目（3月16日）

9:15 – 9:20 ご挨拶 アジレント・テクノロジー社
9:20 – 12:00 ・ICP-MS の原理・基礎のご紹介
12:00 – 13:00 休憩
13:00 – 14:30 ・ICP-MS 様々なアプリケーションのご紹介
14:30 – 14:45 小休憩
14:45 – 16:00 ・Agilent 8800 ICP-QQQ の原理・基礎のご紹介
16:00 – 17:00 ・Agilent 8800 ICP-QQQ 最新アプリケーションのご紹介
17:00 – 17:15 質疑

3日目（3月17日）

9:30 – 12:00 ・Agilent 8800 ICP-QQQ
実サンプルを用いた簡易操作説明、定性分析実習
12:00 – 13:00 休憩
13:00 – 16:00 ・Agilent 8800 ICP-QQQ
実サンプルを用いた定量分析実習
16:00 – 16:30 交流会
16:30 閉会

アンケート結果 受講者9名

参加理由

興味があった	7
業務に役立つため	3
スキルアップのため	5
上司に勧められて	2
旅費が支給されるから	2

講義について

満足	7
どちらかといえば満足	1
どちらかといえば不満	0
不満	0

演習について

満足	5
どちらかといえば満足	3
どちらかといえば不満	0
不満	0

講義について 感想ご意見など(抜粋)

- ・ 詳細な講義でわかりやすい
- ・ テキストが充実している
- ・ 今後の参考になる

演習について 感想ご意見など(抜粋)

- ・ 講義で説明された事が理解できた。
- ・ 測定方法、保守方法など今後の参考になる。
- ・ 装置内部を見ることができて良かった。
- ・ 実際に手を動かしてみるのも良かったのではと思った。
- ・ 少々待ち時間が長いようにも感じた。

今後参加したい設備研修会は？

その他の溶液分析/XPS分析/顕微鏡/同位体顕微鏡/電気化学測定システム/
生化学系の装置（前処理部分から）/EDS/TEM等（TEMの試料作製）/
蛍光X線分光/新しいプログラムにも期待

主催：創成研究機構 グローバルファシリティセンター（GFC）